

東日本大震災 復興支援活動(案)



東日本大震災で甚大な被害を受けている被災地・被災者の方々に対し、JFAをはじめ、全国のサッカーファミリーが一丸となって取り組める仕組みを作り、全力で復興支援活動を行う。

復興支援活動にあたっては、被災地、被災者の方々が必要としている活動を見極め、義援金や支援金、物心両面からの支援等を重点に、被災者や子供たちに笑顔と希望を与え、早期にスポーツやサッカーが楽しめる環境を取り戻せるよう、サッカー界だからこそできることを、サッカーファミリーが一体となって取り組むこととしたい。

1. 活動目標

サッカーのチカラを集め	サッカーファミリーの参画意識を高める 被災地・被災者の方々を励まし、勇気づける サッカーを楽しめる環境を取り戻す 子どもたちの笑顔を取り戻し、人々がもっと幸せになれる環境を作る
-------------	---

2. 主な支援活動

- 1) サッカーファミリー復興支援金募金活動
- 2) 被災地・被災地サッカーファミリーへの物資支援
- 3) サッカー教室・キッズプログラム等の実施

3. 支援活動の概要

支援活動の内容については、以下の3つの柱の活動を検討・実施していく。

1) サッカーファミリー復興支援金募金活動

- フェーズ1 (4月中旬)
 - ・サッカーファミリー復興支援募金 口座の新設
- フェーズ2 (4月中下旬～)
 - ・募金活動要項策定・展開 ⇒ 全国での募金活動実施
- フェーズ3 (5月以降)
 - ・各種支施策や支援活動の実施

※上記の他、①3/16 日本赤十字社に全額寄付をする義援金受付口座の開設／WEB 展開(3/16～)
②3./29 チャリティーマッチ(大阪・長居)を実施

2) 被災地・被災地サッカーファミリーへの物資支援

- フェーズ1 (3月末～4月初旬)
 - ・被災協会に対する物資提供／訪問 (3/25 宮城 3/30 福島 4/5・6に岩手訪問)
 - フェーズ2 (4月中旬～)
 - ・リサーチ(協会、登録チーム等)
 - フェーズ3 (5月以降)
 - ・サッカー基盤整備(人的支援、物資集配、サッカー用品の物品提供他)
- ※主たる財源は上記「サッカーファミリー復興支援基金」より拠出。

3) サッカー教室・キッズプログラム等の実施

- フェーズ1 (4月中旬～)
 - ・被災地・候補地等のリサーチ／事業企画
- フェーズ2 (4月下旬～)
 - ・推進体制整備(協力団体等との調整)
- フェーズ3 (5月以降)
 - ・サッカー教室・キッズプログラム等の実施

4. 推進体制・事業名等


JFA 内に「東日本大震災 復興支援検討プロジェクト」を発足し、当該プロジェクトメンバーを中心に、局内を上げてできる支援策を企画・検討し、実施していく。

支援活動の実施にあたっては、当該プロジェクトメンバーだけに留まらず、局内横断的に取り組むと共に、9 地域／都道府県サッカー協会、Jリーグ等と協働して実施していく。

事業名： 東日本大震災 復興支援活動 がんばろうニッポン！

キャッチコピー： がんばろうニッポン！ サッカーファミリーのチカラをひとつに！

コンポジットロゴ：

ロゴマーク：

※ 本ロゴは、サッカーファミリー誰でもが使用できるロゴです。但し、商用目的で使用する場合は、事前申請が必要です。

※ Jリーグについては、独自のロゴを使用するが、基本的には、Jリーグ、JFA 共に同じ理念で復興支援活動を行っていくものである。また、各支援活動の実施にあたっては、JFA・Jリーグ協議の上、実施する。

